



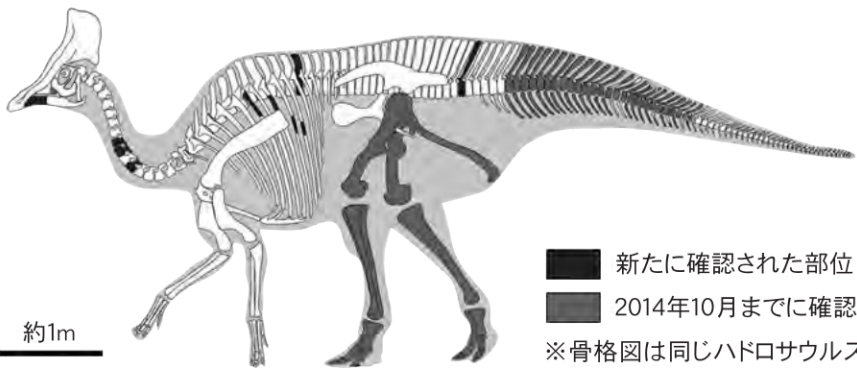
## 恐竜のまちづくり最前線

パート 17



今後は恐竜化石を活かしたまちづくりを皆さんと一緒に考える取り組みが始まります。

### むかわ恐竜の産出部位が新しく発表されました!

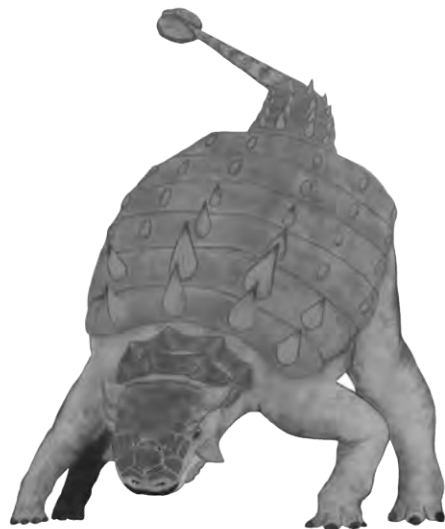


■ 新たに確認された部位  
■ 2014年10月までに確認された部位  
※骨格図は同じハドロサウルス科恐竜オロロティタン

今年4月末、2014年10月から約一年半ぶりにむかわ恐竜化石の産出部位報告が更新されました。今回新たに確認されたのは下あごの一部や首の骨、背骨、肋骨、尻尾の骨です。クリーニングした化石の中には岩石中で断片化してしまい、現時点では部位を特定で

きないものもあります。穂別博物館では北海道大学総合博物館の化石ボランティアと協力して、むかわ恐竜化石のクリーニングを進めてきました。昨年の11月からは学芸補助員を1名増員したほか、今後は外部の技術者とも連携してクリーニングの加速を目指します。

### マーストリヒチアンの恐竜たち ⑥ エウオプロケファルス



エウオプロケファルスはヨロイ竜(曲竜)とよばれるグループの恐竜で、からだじゅうを骨のヨロイでおおっているのが特徴です。エウオプロケファルスはまぶたにも骨のヨロイがあったことから、「よく武装した頭」という意味の学名がつけられました。ヨロイ竜のなかには、しっぽの先にハンマーのような骨のかたまりを発達させたものもいます。エウオプロケファルスのハンマーは計算上では肉食恐竜の骨をくだくほどの威力がありましたが、実際に武器として使われていたかはわかっていません。

文・イラスト：太田晶(地域おこし協力隊)

### 人 の 動 き

平成28年4月30日現在

- ▶ 人口 8,700人(20)
- ▶ 男性 4,287人(17)
- ▶ 女性 4,413人(3)
- ▶ 鶴川地区 5,925人(-3)
- ▶ 穂別地区 2,775人(23)
- ▶ 世帯 4,417世帯(19)

※( )は前月比。住基法の改正により、外国人数を含みます。

平成28年4月1日～30日

出生 2人 死亡 11人  
転入 76人 転出 47人

### 交通死亡事故ゼロ日数

平成28年4月30日現在



一年間スローガン  
ストップ・ザ・交通安全  
～めざせ安全で安心な北海道～

